**JSAF外洋東関東・事務局から**

震災から2年が経過しました。

オーナー艇・所属艇、いずれにしましても、被災されなった艇は、無かったと思います。

震災直後は、海のレジャーどころではなく、多くの犠牲になられた方々の冥福を祈り

海の怖さを目に焼き付けて、これから、どうなるのだろう？思いめぐらせておりました。

マリーナの復興も、それぞれ、被災状況の違いなどもあり、話し合いでは、なかなか

前に進まない状況もありました。

予算が付き、スタッフや、再開を待ち望む方々等の、多くの力で、前向きに、海へ

戻れる環境になってきました。

4月1日から、大洗・銚子と、本格稼働に向けて、マリーナも再開されております。

この太平洋を望む、多くの地元外洋セーラーが、活発に海に戻れること・もう一度

大海原へ出航する日を迎えられることに感謝して、地域のセーリング活動を盛り上げて行きたいと思います。

心機一転・今年度からも、御指導、ご協力お願い申し上げます。

平成25年3月31日

事務局・小屋忠史